

陳 情	受 理 番 号	59	受 理 年 月 日	令和4年5月24日	付 託 委員会	教育福祉
件 名	鏡原地域等の避難経路と安全対策確保に向けた歩行者専用道路の新設整備について					

**件名 鏡原地域等の避難経路と安全対策確保に向けた  
歩行者専用道路の新設整備について（陳情）**

**陳情の趣旨**

鏡原町地域における国場川の氾濫・津波等の災害発生時の那覇大橋側や市の漫湖公園（鏡原側）からの緊急避難通路の確保と日常での地域住民の散策、高校生等の通勤・通学等が利用できる通路の設置が緊急の課題であります。

また、道路網の上からも不十分で、ネットワークで機能的な地域の道路整備を行うのが重要であります。

以上のことより、安全・安心で住みよいまちづくりの上から、歩行者専用道路の新設整備は必要不可欠であります。

**陳情の理由**

久高友弘議長におかれましては、議会において日頃からより良い市政に寄与するため市民からの陳情、要望等を拾い上げ市政への反映に取り組まれていることに対し心から敬意と感謝を申し上げます。

当町内会、地元NPO団体は、地域の住みよいまちづくりや生活環境の向上等を図るため連携してより良いコミュニティ形成に鋭意努力をしているところであります。

町内会においては、市の支援を受けた外灯設置で防犯上安全、安心な生活環境に、NPO法人においては、地域の道路・公園等のボランティア活動支援により快適で地域に密着した環境整備を行っているところであり、地域における協働のまちづくり事業等に取り組み公益活動を行っています。

さて、今回要望をお願いしますのは、那覇大橋や市の漫湖公園（鏡原側）から鏡原町内や小禄高校正門側への緊急避難時における通路がなく、安全・安心な環境の確保がなされてなく地域住民の散策、通勤・通学等にも大きな支障があります。

以前は、ガーナー森に隣接する駐車場を前所有者のご厚意により普段から通路代わりに利用していましたが、売却によりマンション建設が行われ日常的な利用が出来なくなり、避難経路

の問題や生活利便性から大変危惧しているところであります。

一方、当地域は数期の埋め立て事業により町が誕生したわけですが、埋め立て時期にズレがあることから道路網としても十分ではありません。道路機能の改善を図る観点から、歩行者専用道敷新設整備は必要不可欠であります。幸いなことに、那覇市こども発達支援センターの駐車場空地があることから、駐車場の一部を歩行者専用道路として整備をして頂きたいをお願いを申し上げる次第であります。

以上のことにより、当町内会及びNPO法人等は今後とも地域の利便性向上のため関係機関と連携し取り組む所存であります。那覇市長にも同様の要請書を提出しお願いしていますが貴議会におかれましても、ご理解ご協力をいただき取り上げて頂きますよう関係資料を添えて切に陳情を行うものであります。ご配慮方をよろしくお願い申し上げます。